

2021年10月26日

お客様・お取引先 各位

タツタ電線株式会社
代表取締役社長 宮下 博仁
中国電線工業株式会社
代表取締役社長 八巻 徹夫

タツタ電線グループの機器用電線事業を再編
～原材料調達および製品販売に関する事業をタツタ電線に譲渡～

タツタ電線グループは、電線・電子材料関連のフロンティアを開拓し、ニッチトップのサプライヤーとなり、独創的な先端部品・素材を供給すべく、次代を担う製品・事業の開発に積極的に取り組んでおり、カーボンニュートラル、5G、IoT等の社会の大きな変容に伴い、送配電ネットワークの整備、機能性ケーブルのニーズの高まり等による電線・ケーブルの事業機会拡大が見込まれております。タツタ電線グループは、このような事業環境に対応すべく、環境や社会ニーズにマッチした製品の開発を進めるとともに、デジタルを活用した営業活動の革新を進めてまいりました。

この度、中国電線工業株式会社は、原材料調達機能および営業・販売機能をグループ会社であるタツタ電線株式会社に移管・譲渡し、両社の情報の更なる共有を行うことでタツタ電線グループ全体での市場開拓および差別化新製品開発の加速を図るとともに、業務効率化および販売拡大を目指すこととしましたので、皆様にお知らせいたします。これにより、タツタ電線グループとして、お客様にこれまで以上の利便性をご提供できるようにしていく所存ですので、今後ともなお一層のご愛顧のほど、宜しくお願い申し上げます。

なお、詳細については、タツタ電線による別添「連結子会社との会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ」をご参照ください。

また、中国電線工業株式会社においては、2022年6月30日をもって名古屋営業所を廃止し、その業務・機能を今回の事業再編により新設されるタツタ電線の産業機器電線営業部に統合することで業務の効率化ならびに経営資源の最適配置を図り、お客様に良質な営業サービスを提供してまいります。

本件に関する問い合わせ
タツタ電線株式会社
総務人事部（広報担当） 大内
TEL：06-6721-3331

中国電線工業株式会社
総務部 村角
TEL：072-954-0901
営業部 岩崎
TEL：06-6721-3877



2021年10月26日

各 位

会社名 タツタ電線株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮下 博仁
(コード番号5809東証第1部)
問合せ先 取締役執行役員
経営企画部担当 今井 雅文
(TEL. 06-6721-3011)

連結子会社との会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、会社分割（簡易吸収分割）により、当社の完全子会社であるタツタ立井電線株式会社（兵庫県加東市、以下「タツタ立井電線」）および中国電線工業株式会社（大阪府藤井寺市、以下「中国電線工業」）が行う原材料調達および製品販売に関する事業（以下「本件対象事業」）を、当社に承継させること（以下「本吸収分割」）を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本吸収分割は、当社と当社の完全子会社との間で行う簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本吸収分割の目的

産業ロボット用高力ケーブル、計装用ケーブル、放送用ケーブル、同軸ケーブル等の製造・販売を行っているタツタ立井電線および自動車・半導体製造設備向け動力・制御用ケーブル、農業用ケーブル等の製造・販売を行っている中国電線工業の原材料調達機能および営業・販売機能を当社に集約し、情報の更なる共有を行うことで市場開拓/差別化新製品開発加速を図るとともに、業務効率化および販売拡大を目的とするものであります。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

| | |
|--------------|---------------|
| 吸収分割契約承認取締役会 | 2021年10月26日 |
| 吸収分割契約締結日 | 2021年10月26日 |
| 吸収分割効力発生日 | 2022年7月1日（予定） |

(注) 本吸収分割は、当社においては会社法第796条第2項に定める簡易吸収分割、タツタ立井電線および中国電線工業においては会社法第784条第1項に定める略式吸収分割に該当するため、両社とも株主総会の決議による承認を得ずに行うものであります。

(2) 本吸収分割の方式

当社を吸収分割承継会社とし、タツタ立井電線および中国電線工業を吸収分割会社とする吸収分割です。

(3) 本吸収分割に係る割当ての内容

本吸収分割は、完全親子会社間において行われるため、本吸収分割に際して、当社は、株式の割当てその他对価の交付を行いません。

(4) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当する事項はありません。

(5) 本吸収分割により増減する資本金

本吸収分割による資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

当社は、本件対象事業に係る棚卸資産、営業保証金並びに契約上の地位（雇用契約を除く）およびこれらに付随する権利義務を承継します。

(7) 債務履行の見込み

本吸収分割後における当社が負担すべき債務については、履行の見込みに問題はないものと判断しております。

3. 本吸収分割の当事会社の概要

| | 分割会社 | 分割会社 | 分割承継会社 |
|--------------------------|---|---|--|
| ①名称 | タツタ立井電線株式会社 | 中国電線工業株式会社 | タツタ電線株式会社 |
| ②所在地 | 兵庫県加東市河高黒石355-39 | 大阪府藤井寺市国府2-4-56 | 大阪府東大阪市岩田町二丁目3番1号 |
| ③代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 井手 兼造 | 代表取締役社長 八巻 徹夫 | 代表取締役社長 宮下 博仁 |
| ④事業内容 | 産業ロボット用高力ケーブル、FA用ケーブル、計装用ケーブル、放送用ケーブル、同軸ケーブル等に関する事業 | 自動車・半導体製造設備向け等動力・制御用ケーブル、農業用ケーブル等に関する事業 | 電線・ケーブル（電力用、光・通信用）、電子材料、機器システム製品、光関連製品に関する事業 |
| ⑤資本金 | 50百万円 | 90百万円 | 6,676百万円 |
| ⑥設立年月日 | 1958年9月9日 | 1950年4月7日 | 1945年9月28日 |
| ⑦発行済株式数 | 650,275株 | 1,800,000株 | 70,156,394株 |
| ⑧決算期 | 3月31日 | 3月31日 | 3月31日 |
| ⑨大株主及び持株比率（2021年9月30日現在） | タツタ電線株式会社 100.0% | タツタ電線株式会社 100.0% | JX金属株式会社 36.80% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 7.72% 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 4.08% 住友金属鉱山株式会社 2.79% 株式会社日本カストディ銀行（信託口4） 2.47% |

| ⑩直前事業年度の財政状態及び経営成績 | | | |
|--------------------|----------|-----------|-----------|
| | 分割会社（単体） | 分割会社（単体） | 承継会社（連結） |
| 決算期 | 2021年3月期 | 2021年3月期 | 2021年3月期 |
| 純資産 | 476百万円 | 2,304百万円 | 46,901百万円 |
| 総資産 | 2,081百万円 | 3,042百万円 | 56,961百万円 |
| 1株当たり純資産 | 732.66円 | 1,280.30円 | 759.14円 |
| 売上高 | 1,928百万円 | 2,836百万円 | 54,516百万円 |
| 営業利益 | 1百万円 | △106百万円 | 3,532百万円 |
| 経常利益 | 2百万円 | △890百万円 | 3,629百万円 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 14百万円 | △75百万円 | 2,645百万円 |
| 1株当たり当期純利益 | 22.95円 | △42.18円 | 42.83円 |

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

- ① タツタ立井電線における産業ロボット用高力ケーブル、F A用ケーブル、計装用ケーブル、放送用ケーブル、同軸ケーブル等の原材料調達・販売事業。
- ② 中国電線工業における自動車・半導体製造設備向け等動力・制御用ケーブル、農業用ケーブル等の原材料調達・販売事業。

(2) 分割する部門の経営成績

| | タツタ立井電線株式会社 | 中国電線工業株式会社 |
|---------------|-------------|------------|
| 売上高（2021年3月期） | 1,928百万円 | 2,836百万円 |

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額（2021年3月31日現在）

【タツタ立井電線株式会社】

| 資産 | | 負債 | |
|------|--------|------|------|
| 項目 | 帳簿価額 | 項目 | 帳簿価額 |
| 流動資産 | 359百万円 | 流動負債 | －百万円 |
| 合計 | 359百万円 | 合計 | －百万円 |

【中国電線工業株式会社】

| 資産 | | 負債 | |
|------|--------|------|-------|
| 項目 | 帳簿価額 | 項目 | 帳簿価額 |
| 流動資産 | 527百万円 | 流動負債 | －百万円 |
| 固定資産 | －百万円 | 固定負債 | 10百万円 |
| 合計 | 527百万円 | 合計 | 10百万円 |

(注) 2021年3月31日現在の貸借対照表をもとに算出しているため、実際に承継される金額は、上記金額に効力発生日までの変動を加減したものとなります。

5. 本吸収分割後の状況

本吸収分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容（本吸収分割の対象となっている事業を除く。）、資本金、決算期の変更はありません。

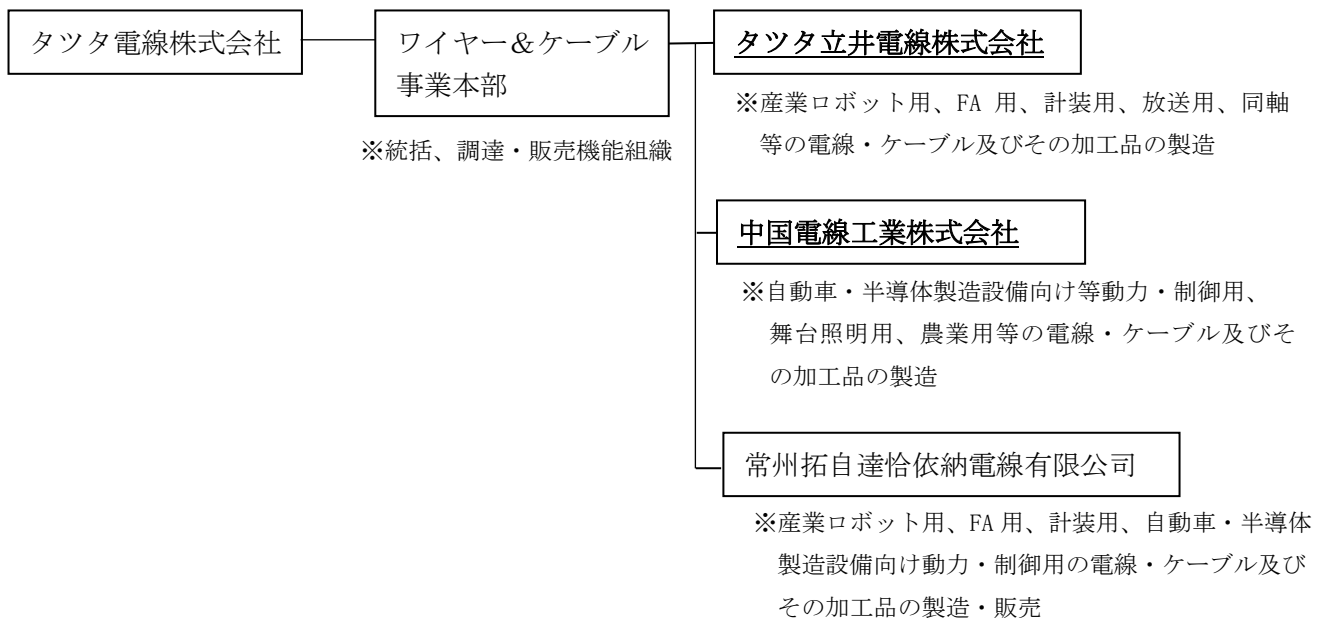
6. 今後の見通し

本吸収分割は、当社と当社の完全子会社との間で行う簡易吸収分割であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

(参考) 当期連結業績予想 (2021年10月26日公表分) および前期連結実績 (単位: 百万円)

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属する 当期純利益 |
|------------------------|--------|--------|--------|---------------------|
| 当期連結業績予想 (2022年3月期) | 61,700 | 3,600 | 3,700 | 2,650 |
| 前期実績 (2021年3月期) | 54,516 | 3,532 | 3,629 | 2,645 |

(参考) 本吸収分割後のタツタ電線株式会社の新体制



以上